

中学校再編に関するご意見・ご要望について（10月27日時点）

- 住民説明会や保護者意見交換会等で自由記述用紙に記入いただいた内容と、それに対する教育委員会の現時点での考えについて、まとめました。なお、内容の要約や似た内容を1つにまとめるなど、読みやすい形にしております。
- 今後も検討を進める中で、いただいた新たな疑問や意見などについても、ここに追記し、随時更新していきます。

<p>支援が必要またはケガなどで、朝、上の子を船まで親が送る必要があるときなど、親1人だと下の子をどうすればいいのかと心配である。</p>	<p>通学が遠距離になることで、ご心配な部分はどうしても生じてしまうことがあります。個別のご質問は、ご遠慮なく、学校教育課までご相談いただければと思います。</p>
<p>授業参観、運動会、学校祭など行事の日程はどのように決めるのか。</p>	<p>中学校の統合が決定された場合、速やかに「中学校再編委員会」を設置します。その中で、行事の日程や実施方法などの具体的事項について検討していくこととなります。各地区の事情を考慮して判断していくことになると思います。それぞれの地区の事情を、今後もお聞かせください。</p>
<p>日間賀は観光業が多いので、休日の行事は親の参加が難しく、できれば平日にしてほしい。</p>	
<p>統合した初年度の中3の子は、元が同じ中学校でクラス分けした方が不安がなく、受験勉強にも集中できると思う。</p>	<p>統合した初年度の中学3年生について、本来なら3クラスのところ、統合における配慮したクラス編成をすることは、選択肢の1つです。地区別の4クラス編成は、クラスメイトに変化がないことから、卒業後の進路決定を控える3年生の統合への不安を緩和することができると思います。しかし、再編の目的の1つである、新しい仲間との出会いといった効果が薄れることとなります。今後、生徒の声も聞きながら、中学校再編委員会で協議し、検討していきます。</p>

<p>子どもの不安をなくすためにどのような交流を行うのか、具体例を教えてください。</p>	<p>合同授業や修学旅行時の交流の検討、合同行事による交流をする とともに、合同部活動を立ち上げ実施していくことで、令和4年 度中から中学生同士の交流を深め、令和5年4月から円滑に学校 がスタートできるようにします。また、小中学校とも協力し、子 どもたちの不安の内容を把握し、それを軽減する手立てをとります。</p>
<p>子どもたちがどんな中学校に通いたいのか、たくさん聞いてあげて欲しい。</p>	<p>中学校再編委員会には、検討部会に中学生の代表にも積極的に参 加していただくことを考えていますので、機会を捉えて、たくさ んのご意見を聞かせていただき、反映していきたいと思えます。</p>
<p>子どもが帰りの船に乗り遅れた場合どうなるのか。</p>	<p>基本的には、子どもたちが集団で行動することになります。公共 交通機関のトラブルや個別の事情等で船の最終便に乗り遅れた場 合は、教育委員会で海上タクシーを手配するなどの対応をしま す。</p>
<p>早退時の保護者が師崎に迎えに行く場合は実費か。</p>	<p>基本的には保護者の実費負担となります。ただし、両島生徒の場 合、体調等の状況にもよりますが、学校職員が師崎港まで付き 添って乗船させ、保護者の方は島の渡船施設にお越しいただくこ とも可能です。</p>
<p>早退、遅刻などの場合はどうなるのか。</p>	<p>保護者による送迎も含め、基本的には公共交通機関を利用するこ とになりますので、海っ子バスや高速船の通学定期券等を交付 し、利用することを検討しています。</p>
<p>船酔いなど、通学途中で体調が悪くなった場合のフォローはどう考えている のか。</p>	<p>通学に慣れるまでの間、高速船に担当者を乗船させて状況を把握 し、対応を検討していきます。</p>
<p>天候や体調など、通学の面が1番不安である。</p>	

<p>島太鼓の今後はどうなるか。</p>	<p>各地区における取り組みの今後の在り方については、具体的には中学校再編委員会で検討いたします。島太鼓については、例えば休日に講師に来てもらい活動するなど、やり方を工夫して<u>継続できる方法</u>をみんなで考えていきたいと思ひます。</p>
<p>島民体育祭はどうなるのか。やるのであれば練習する時間があるのか。</p>	<p>日間賀島地区に限った話ではありませんが、中学校再編委員会の中で地区の方も含めて協議しながら、体育祭をはじめとする行事の在り方について<u>中学生を参加させる方向</u>で検討していきまひます。</p>
<p>兄弟がいるため、できるだけ制服を使い回したいが、移行期間はどのくらいなのか。</p>	<p>中学校再編委員会の中で、制服について具体的に協議していきまひますが、令和10年の新設校への移転時を目処に、例えばブレザータイプの新しい制服などについても検討する予定です。</p>
<p>制服はLGBTなどに配慮した、男女分けずにどれを着ても良いというものにすべきだと思ひう。</p>	
<p>アレルギー対応について、夏の暑い時期などは昼までに学校へ持って行っていたが、統合すると朝早くから作って持たせなければいけないので、給食センターでアレルギー対応はできるようになるのか。</p>	<p>児童生徒の状況によって、具体的な相談事項となりますので、給食センターとも連携しながら個別に対応させていただければと思ひいます。</p>
<p>令和10年の豊浜中へ通学する際、朝、西港にしか寄らないのはなぜか。</p>	<p>第2段階で篠島中も統合となった場合、篠島、東港、西港と3港を経由すると、全体の通学時間がかなり長くなってしまひますので、現時点では西港のみを想定していきまひますが、今後の検討事項です。また、東港からの定期便を利用する方法も考えられます。</p>
<p>帰りもチャーター便にしてほしい。</p>	<p>名鉄海上観光船や海上タクシー会社とも協議していきまひますが、各会社の人員数、保有船舶数の問題、夕方の定期便の乗客数のデータなどから総合的に判断すると、帰りのチャーター便運行は難しい状況です。下校時の生徒を分ける方法も考えたいと思ひいます。</p>

<p>島から中学校がなくなると、島から出ていく人がいるのではと心配。</p>	<p>中学校再編により、地域と学校が距離的に離れてしまうことを心配される方もいらっしゃると思います。しかし、目指すのは、再編によって他地域のことを知ることで、「むしろ中学生が地域のことをより深く、自分のこととして考えるようになった」という姿です。「島は好きだが、クラス替えできない子どもの教育環境が心配」という人にとっては、逆に「島からでもクラス替えができる中学校へ通学できる」「地域全体で子どもの成長を見守る魅力的な学校」というのを希望する方もいるかもしれません。</p>
<p>統合後、不登校になった場合のケアはどうなるか。</p>	<p>不登校は何が原因でなってしまうのか、はっきりとはしないことが多いですが、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置など、不安や悩みを抱える生徒が相談できるようにします。逆にクラス替えができるようになる環境は、共に過ごす仲間が変わるなど、不登校の生徒にとっては登校の1つのきっかけになるかもしれません。</p>
<p>行事の際、内海中学校の駐車場の対応は。</p>	<p>周辺駐車場の借用や、できるだけ海っ子バスを利用していただけるよう乗車券の配付などを検討していきます。また、周辺施設への協力も要請します。</p>
<p>不安な気持ちは当たり前で、楽しみにしている子ども達もいるので、よりよい学校になるようにみんなで話し合いができるとうい。</p>	<p>相談窓口の開設や意見箱の設置など、様々な形でご意見がいただけるような体制を整えます。また、相談会の実施や個別相談会の機会を設けるなど、継続して話し合いをさせていただければと思います。様々な角度からのアイデアを、ぜひ今後もお寄せください。</p>
<p>相談窓口を設置して、しっかりとその案内をしてほしい。</p>	
<p>説明会等の場で賛成派の意見を聞きたかった。</p>	
<p>何回か説明会を開いて欲しい。</p>	

<p>日間賀島のアンケートには反対の選択肢がなかったので、もう1度反対も追加してアンケートをしてはどうか。</p>	<p>令和3年7月に実施した保護者アンケートにおいて、「令和10年までの統合を望む」回答を合計すると<u>68.6%</u>、「統合には反対」とした回答を合計すると<u>23.5%</u>でした。この結果をもって、「令和10年までに、日間賀中学校は統合する」としましたが、統合の時期については意見が分かれている状態でした。このため、9月に実施した投票には「反対」の選択肢を設けず、統合の時期について問う投票を実施いたしました。</p>
<p>統合するならもっと前から交流会などして、親や子の不安を楽しみに変えて欲しかった。</p>	<p>今後、統合が決まり次第、合同授業や行事、合同部活動の実施など、各校とも連携しながら事前交流を進めていきます。また、中学校再編委員会の中においても、統合したことでより魅力的な学校を作れるよう協議を行っていきます。</p>
<p>荒天時の対応について、波が高く船が揺れる場合、船酔いする子どももいるため、リモート対応の基準を取り決めて欲しい。</p>	<p>定期船等が欠航のときは、家庭または公共施設で授業を受けられる手立てを準備します。リモート対応の基準は今後定めていくこととなります。様々なケースを想定し、個別的な事情であってもリモート授業を受けられるように検討していきます。</p>
<p>小学校は絶対維持してほしい。</p>	<p>「南知多町立小中学校 適正規模・適正配置基本計画」にあるとおり、現在、小学校は<u>各地区に1つ残す計画</u>としております。</p>
<p>小中一貫校ではだめなのか。</p>	<p>クラス替えができる環境での小中一貫校は、9年間という長い期間で教育を行えるようなメリットもありますが、現状での小中一貫校では、1学年の人数が増加するわけではないため、クラス替えの実施や、多様な人との出会いを実現するには不十分だと考えています。</p>

<p>通学路の整備をしっかりとしてほしい。</p>	<p>現在でも愛知県や他部局と合同で通学路点検を実施しておりますが、統合による通学路の変更や、バス停留所の安全確認など、通学路を決めるにあたり事前確認を入念に行い、安全・安心な登下校が行えるようにしていきます。また、通学時間が長くなりますので、なるべく生徒の負担が少なくなるような通学方法を検討していきます。</p>
<p>バスについて、中学生にとっても町民にとっても便利な交通手段にしてほしい。路線バスを通学に使用するのであれば、バス停の位置やバスの順路は大通りだけではなく、民家の近くなど詳細な路線にしてほしい。</p>	
<p>学級の生徒数が多くなるので、町として30人学級を実現して欲しい。</p>	<p>現段階では、県の基準に合わせていきます。</p>
<p>部活動指導は教員ではなく部外者で行い、部活を担当したい教員は勤務外として関わるようにしてほしい。</p>	<p>社会教育課とも連携し、部活動の在り方については検討していきます。</p>
<p>保護者アンケートで提示された「案」では第1段階で日間賀中は入っていないが、アンケート後の実施計画案には日間賀中が入っているが、アンケートの結果からどう判断されたのか。</p>	<p>アンケートで提示した原案では、「篠島中、日間賀中については、あくまで保護者の理解が得られた段階で統合する。理解が得られれば第1段階で統合する」としました。 そのアンケートの結果、「令和10年までの統合を望む」回答を合計すると68.6%となりました。この結果を受け、その後、統合の時期に関する投票を実施した結果、令和5年4月での統合を望む声が多く、その結果を踏まえ、第1段階である令和5年4月の統合対象校に日間賀中も含める実施計画案となりました。</p>
<p>篠島はずっと統合に反対した場合、「統合しない」という選択はあるのか。</p>	<p>教育委員会としては、第2段階である令和10年4月に1中を目指すことに変わりはありませんので、篠島と協議を継続し、保護者の理解が得られるように努めて参ります。</p>

<p>スクールバスor路線バスとあるが、大きな違いがあるのではっきりしてほしい。</p>	<p>具体的には中学校再編委員会での協議となりますが、生徒の通学の負担軽減、安全確保と同時に、持続可能な運営方法を考える必要もあります。どちらか一方の利用ではなく、併用していくこともあるかと思います。申し訳ありませんが、現時点ではっきりとお答えすることはできません。</p>
<p>統合そのものに反対の方の意見は、計画が決定された場合、無視ということになるのか。</p>	<p>全ての方に賛成いただくことは難しいと思います。町全体で、「賛成」、「反対」という相容れない内容を両立させることは不可能ですが、その「反対の理由」をお聞きし、ご意見を活かしていきたいと思います。新しい魅力的な学校づくりを目指して、統合に対して前向きに捉えていただけるよう、引き続き取り組んで参ります。</p>
<p>豊浜に新校舎を建設する上での現実的な課題がクリアできるのか。</p>	<p>通学や災害時の対応、地形や用地の問題など、まだまだ様々な課題があります。用地所有者の確認など、用地の整理は進めておりますが、現時点で、実施が確定していない事業に対して、多額の経費をかけることは難しいので、専門家による土木計画の作成や調査は実施しておりません。今後、新校舎建設に向けての「基本構想・基本計画」を作成していきます。この中で、どのような用地計画とし、そのための調査費用や工事経費が必要となるといったことも含めて検討していきます。</p>
<p>用地取得を検討とあるが、平地はなく、地形を変える土木計画は専門家の意見などはどのようなものか。調査はどれだけ進んでいるのか。</p>	
<p>バス停から校舎までは土砂災害区域。現在でも大雨のたびに危ない状態、車が落ちるなども起きていると聞くが、この通学路を土木工事することは予算上できない、困難という話を以前は伺ったが治山はするのか、できるのか。</p>	

<p>部活時にケガをして、その後病院に行く場合、定期便には間に合わない。定期便を21時台まで名鉄と交渉して欲しい。</p>	<p>町として以前から要望しており、名鉄海上観光船による定期便時間延長検討のための実証実験なども行い、その結果を検証するなど取り組んできましたが、その結果として、要望は実現しておりません。学校統合という状況の変化もありますので、引き続き要望は続けて参ります。個別の事情によりますが、学校管理下におけるケガ等の場合など、定期便に間に合わないケースへの対応は、海上タクシーの手配など、教育委員会として検討していきます。</p>
<p>子どもたちに対して統合の説明はちゃんと出来ているのか。</p>	<p>小中学校で相談できる体制を整え、児童生徒の皆さんが不安に思っていること、心配していることを学校で聞ける体制を整えていきます。そこでの内容は、教育委員会でも共有し、少しでも不安や心配を解消できるようにしていきます。</p>
<p>親と子の説明会があると良い。</p>	
<p>統合が決まったことについて、子どもたちがどう思っているのか知りたい。</p>	
<p>日間賀中学校の先生が、統合校へたくさん行って欲しい。</p>	<p>子どもたちの不安をなるべく少なくできるような教員配置を愛知県教育委員会へ働きかけています。教員数も、統合に伴い配慮を要望していますが、教員の居住地やそれぞれの生活もありますので、全て可能という訳ではありません。</p>
<p>統合の際は、前中学校だけではなく前小学校からの異動も考えて欲しい。</p>	
<p>部活動の種類に限りがあるので、色々活躍できる場所が増えると良い。</p>	<p>統合したとしても生徒数が多いわけではないので、豊富な部活数になるわけではありませんが、現在、各校にある部活動が基本になる予定ですので、今よりも部活動の選択肢は広がることになります。</p>